



## 2019年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年9月13日

上場会社名 株式会社マネジメントソリューションズ 上場取引所 東  
 コード番号 7033 URL https://www.msols.com  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高橋 信也  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)福島 潤一 (TEL) 03(5413)8808  
 四半期報告書提出予定日 2019年9月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年10月期第3四半期の連結業績(2018年11月1日~2019年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第3四半期	2,791	32.2	258	62.3	257	73.2	171	74.8
2018年10月期第3四半期	2,111	—	159	—	148	—	97	—

(注) 包括利益 2019年10月期第3四半期 169百万円 (74.4%) 2018年10月期第3四半期 97百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年10月期第3四半期	31.14		30.66	
2018年10月期第3四半期	24.45		23.17	

- (注) 1. 2017年10月期第3四半期においては四半期連結財務諸表を作成していないため、2018年10月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 当社は、2018年3月27日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
3. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第3四半期	2,142		1,559		72.3	
2018年10月期	2,037		1,374		67.5	

(参考) 自己資本 2019年10月期第3四半期 1,549百万円 2018年10月期 1,374百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2018年10月期	—		0.00		0.00	0.00
2019年10月期	—		0.00			
2019年10月期(予想)				0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年10月期の連結業績予想(2018年11月1日~2019年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,792	30.0	423	30.4	420	34.2	291	33.4	53.50	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(注) 特定子会社の異動についての該当事項はありません。なお、第1四半期連結会計期間において、麦嵩隆管理  
 咨詢(上海)有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年10月期3Q	5,527,500株	2018年10月期	5,446,500株
2019年10月期3Q	129株	2018年10月期	—株
2019年10月期3Q	5,496,690株	2018年10月期3Q	4,006,746株

- (注) 1. 当社は、2018年3月27日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の  
 期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。  
 2. 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の  
 期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2018年11月1日から2019年7月31日まで）におけるわが国経済は、雇用環境の改善や設備投資の増加により企業収益も堅調に推移したことから、緩やかな回復基調が続いておりますが、米中の通商摩擦や中国及び欧州経済の動向、今後の消費税率引上げ等により、先行きは依然として不透明な状態が続いております。

当社グループの事業領域である、プロジェクトマネジメントの分野におきましては、引き続きプロジェクトマネジメントの導入、及び全社的なプロジェクトマネジメントの導入の検討が堅調に推移してきました。このことから市場全体としては、今後も成長していくと予想しております。

当第3四半期連結累計期間においては、プロジェクトマネジメント支援に対する需要の引き続きの増加を背景に、顧客からの引き合いが前年を上回り、それに対応するために、積極的に採用活動を進めた結果、当第3四半期連結累計期間においてプロジェクトマネジメント実行支援の経験者88名を採用したことで、稼働工数が増加しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、2,791,467千円（前年同期比32.2%増）、営業利益は、258,705千円（同62.3%増）、経常利益は、257,051千円（同73.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、171,188千円（同74.8%増）となりました。

当社グループはコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、1,582,722千円となり、前連結会計年度末と比較して203,011千円減少しております。主な要因は、売掛金が142,170千円増加したものの、現金及び預金が360,491千円減少したことによるものであります。

#### ② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、559,704千円となり、前連結会計年度末と比較して308,125千円増加しております。主な要因は、無形固定資産が85,971千円、投資その他の資産が212,449千円増加したことによるものであります。

#### ③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、372,366千円となり、前連結会計年度末と比較して3,568千円減少しております。主な要因は、買掛金が13,004千円、その他が47,604千円増加したものの、未払法人税等が64,178千円減少したことによるものであります。

#### ④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、210,975千円となり、前連結会計年度末と比較して75,984千円減少しております。主な要因は、長期借入金が27,504千円、社債が48,000千円減少したことによるものであります。

#### ⑤ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、1,559,085千円となり、前連結会計年度末と比較して184,668千円増加しております。主な要因は、非支配株主持分が9,865千円増加、当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益171,188千円の計上によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年12月14日付の「平成30年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。なお、連結業績予想などの将来予測情報につきましては、現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、当社の業績は、期中で新たに採用したコンサルタントの売上高が在籍期間とともに積み上がるため、売上高、利益は下期に偏る傾向にあります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,466,816	1,106,325
売掛金	305,841	448,012
その他	13,075	28,385
流動資産合計	1,785,733	1,582,722
固定資産		
有形固定資産	57,678	67,383
無形固定資産	42,706	128,677
投資その他の資産	151,193	363,642
固定資産合計	251,578	559,704
資産合計	2,037,312	2,142,426
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	51,631	64,635
1年内償還予定の社債	48,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	36,672	36,672
未払法人税等	103,428	39,250
その他	136,203	183,808
流動負債合計	375,935	372,366
固定負債		
社債	204,000	156,000
長期借入金	80,824	53,320
その他	2,135	1,655
固定負債合計	286,959	210,975
負債合計	662,895	583,341
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	609,105	611,855
資本剰余金	478,105	480,855
利益剰余金	287,782	458,970
自己株式	—	△161
株主資本合計	1,374,992	1,551,518
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△575	△2,299
その他の包括利益累計額合計	△575	△2,299
非支配株主持分	—	9,865
純資産合計	1,374,416	1,559,085
負債純資産合計	2,037,312	2,142,426

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年11月1日 至2018年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年11月1日 至2019年7月31日)
売上高	2,111,474	2,791,467
売上原価	1,345,901	1,727,109
売上総利益	765,572	1,064,358
販売費及び一般管理費	606,220	805,652
営業利益	159,351	258,705
営業外収益		
受取利息	11	30
受取配当金	2	2
為替差益	267	483
助成金収入	1,344	278
その他	190	144
営業外収益合計	1,815	939
営業外費用		
支払利息	2,299	1,555
株式交付費	4,715	—
株式公開費用	4,512	—
和解金	—	1,036
その他	1,234	0
営業外費用合計	12,761	2,592
経常利益	148,405	257,051
税金等調整前四半期純利益	148,405	257,051
法人税、住民税及び事業税	49,130	83,478
法人税等調整額	1,324	2,142
法人税等合計	50,455	85,621
四半期純利益	97,949	171,430
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	241
親会社株主に帰属する四半期純利益	97,949	171,188

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)
四半期純利益	97,949	171,430
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△866	△2,100
その他の包括利益合計	△866	△2,100
四半期包括利益	97,083	169,329
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,083	169,464
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△134

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間  
(自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。